

オンライン開催

第140回



東北大学 金属材料研究所 講演会

2021年5月26日 水

事前申し込み不要

午前 9:40~12:00

聴講無料

9:40~9:50

所長挨拶 所長 古原 忠

特別講演



9:50~10:50

データ時代の材料研究
~NIMSの取り組みを例として~

国立研究開発法人 物質・材料研究機構
統合型材料開発・情報基盤部門 (MaDIS)

部門長 出村 雅彦

データ時代に入って材料の研究にもデータ駆動アプローチへの期待が高まっている。材料データは取得にかかる労力を思う時、大変貴重であり、できる限り再利用性を高めて、有効に使っていききたい。本講演では、NIMSの取り組みの中から、データ駆動による材料研究の事例をご紹介しつつ、材料データの再利用に向けたデータ中核拠点の構想についても触れたい。

プロフィール
1995年東京大学大学院修士課程修了後、科学技術庁金属材料技術研究所(現・国立研究開発法人 物質・材料研究機構、以下「NIMS」という。)に入所。2003年博士(工学)(東京大学)。2015-2017年、東京大学先端科学技術研究センター特任教授。2017年4月、NIMSに新設された統合型材料開発・情報基盤部門の副部門長、2020年4月に部門長に就任し、現在に至る。専門は材料工学、データ駆動材料研究。

一般講演



10:55~11:25

ベータ型チタン合金における
新規オメガ変態機構と機械特性

准教授 岡本 範彦



11:30~12:00

原子炉構造材にセラミックスは使用できるか
~中性子照射が引き起こす腐食とその防食への試み~

准教授 近藤 創介

午後 13:00~18:20

13:00~14:00 ポスタープレビュー [オンライン]

14:00~15:30 ポスターセッションI [オンライン]

15:30~17:00 ポスターセッションII [オンライン]

18:00~18:20 ポスター賞表彰式

参加・聴講方法の
詳細はこちらから

金研講演会

検索



お問い合わせ先

金属材料研究所 情報企画室 広報班

TEL 022-215-2144 URL <http://www.imr.tohoku.ac.jp/>

E-MAIL k.kouen@imr.tohoku.ac.jp